ご家庭で用意していただくものリスト　　【小学部　２年】

道具箱の中に常置する物　　※進級時に新しく使用するものについては、赤字で書いています。

□のり（水のり・スティックのり ：可能であれば両方）　□はさみ

□クレヨン（クレパス）　□色鉛筆　□セロハンテープ

□三角定規（２種類）　□竹ものさし（30cm 数字目盛りの記載がないもの）

筆記用具

□筆箱（箱形の飾りが少ないシンプルなもの）

□B 又は 2B の鉛筆（5～6本）　□濃い鉛筆『書き方鉛筆』6B（1～2本）

□赤鉛筆・青鉛筆１本ずつ

□ネームペン（油性ペン）　□フェルトペン（水性ペン）　□消しゴム（よく消えるもの

□ものさし（10～15cm 可動式でないもの）　□下敷き

□連絡袋（Ａ４サイズ 中身が見える透明または半透明のものでチャックが付いているもの）

※華美なものや気が散るようなものは、勉強の妨げになります。できるだけシンプルなものが望ましいです。

ノート

□国語　１２マス（十字リーダー入り）　□算数　１４マス

※学校の売店でも取り扱いがありますが、日本で手に入る方は、なるべくご用意をお願いします。

□連絡帳

水泳用具

□水着（華美でないもの）　□水泳帽（白もしくは白の記名スペースがあるもの）

□タオル　□ゴーグル　□プールバッグ

※ラッシュガードの使用は可能です。なるべくジャストサイズの泳ぎやすいものをご準備ください。
（注：×フードが付いている　×袖や丈が長い　×末広がりでジッパーを閉じてもゆるい）

体操服セット

□Ｔシャツ（できるだけ無地）　□ズボン　□赤白帽子　□体操服セットを入れる袋

□ 体育館シューズ（外から見えるように記名してください。）□ 体育館シューズ袋
※運動に適している無地のもの、素材や丈など、体を動かしやすいものにしてください。

その他

□ハンカチ（手を洗った後など毎日使います ）　□タオル（あせをふくために、毎日使います）

□水筒（保冷力のあるもの　大きさはお子さんと相談してください）　□お弁当箱・お弁当用ナフキン

□上履き（外から見えるように記名してください。）

□上履き袋　□縄跳び（成長に合わせて長さを調節できるものが望ましいです）

□鍵盤ハーモニカ（３２鍵あるもの）　□油粘土・粘土板

□探検バッグ（日本で使っていたものがあれば）

□手提げ袋（２～３つ　布製のもの　上履き袋や体操服セットをまとめて入れるために使います）

□パソコン袋（個人用 PC を持ち帰るために使います）

□絵の具セット　☆水彩絵の具をご用意ください。（水彩絵の具とアクリル絵の具は別物です！！）

・水彩絵の具 12 色

水彩絵の具　　水に溶けやすく、透けた表現が可能です。

アクリル絵の具　水彩絵の具より透けが少なく、速乾性で乾くと耐水性になり、ガラスや板などにも使えます。

☆インドネシアで買える！おすすめ

・インドネシアで揃う、日本製でない水彩絵の具です。

・Pentel は上記のものと質はあまり変わりません。

・チューブあたりの量が少なめで、ばら売りは見かけません。

アクリル絵の具は水彩絵の具の代わりにはなりません。

水彩絵の具のチューブでのばら売りはインドネシアでは見かけませんので、日本に帰るタイミングで、赤・青・黄・白・黒は買い足しておくことをおすすめします。

・筆２本　丸形〔細〕、丸形〔太〕

コシのある動物の毛やアクリル毛タイプが一般的です。道具をばらで揃える際は、**油絵の具用の筆**と間違えないようお気を付けください。水分を含みづらく、ゴワゴワした堅い毛質なので、画用紙を傷めます。

・パレット 15 色用

二つ折りで、中が大小に別れたタイプがおすすめです。

お花型の部屋数の少ないパレットは学習には不向きです。

・角形筆洗バケツ　４層タイプ

濁った水では混色が上手にできません。

３つ以上部屋が別れたタイプがおすすめです。

絵の具セットを買うと横長のタイプが入っていることが多いです。

・筆ふきぞうきん

☆わかりやすいセットがおすすめ

日本で買うなら、すべてが揃うセットがあります。

バッグに、絵の具・パレット・筆２～３本・筆洗バケツ・ぞうきんが入ったものです。ぞうきんの代わりにスポンジが入っていることがありますが、別にぞうきんをご用意ください。